

岐阜県下呂市、長野県天龍村へ
TEC-FORCE派遣
～令和2年7月豪雨～

TEC-FORCE Technical Emergency
Control **FORCE**



岐阜県下呂市小坂町門坂（令和2年7月12日撮影）



令和2年7月

国土交通省 中部地方整備局

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の概要

TEC—FORCEとは

- 大規模な自然災害等に際して、被災自治体に対し、被災状況の迅速な把握、被害の拡大の防止、被災地の早期復旧等に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施するため、平成20年4月に創設
- 国土交通省災害対策本部長の指揮命令のもと、全国の地方整備局等の職員が活動
- 中部地方整備局の職員の内1, 523 名が隊員として任命(令和2年4月現在)

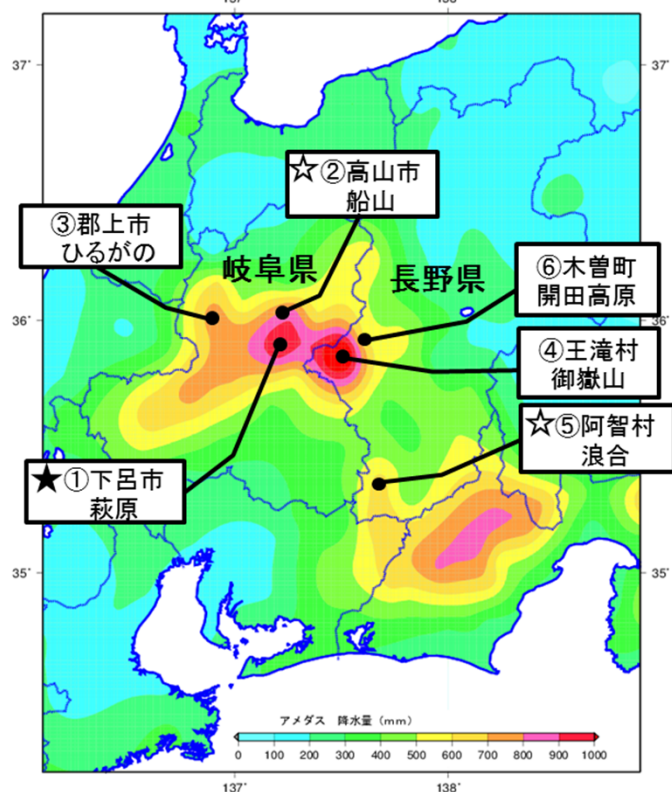
令和2年7月豪雨に係る被害の概要

令和2年7月豪雨に伴う大雨と被害の概要

7月3日から7月14日にかけて梅雨前線（以下、前線）が本州付近に停滞していた。前線に向かって暖かく湿った空気が継続して流れ込んだため、大気の状態が非常に不安定となって前線の活動が活発となった。岐阜県では8日6時30分に県内6市で、長野県では8日6時43分に県内14市町村で、それぞれ大雨特別警報が発表された。
(岐阜管区气象台資料、長野管区气象台資料抜粋)

▶ 降雨の状況（気象庁提供資料）

7月3日～7月11日の9日間の累計雨量



★：観測史上1位となる日降水量を観測した観測所
☆：7月の観測史上1位となる日降水量を観測した観測所

<岐阜県>

地点名	7/3～7/11 累計雨量 (mm)	一か月累計雨量 (7月) 平均値 (mm)
★ ①下呂市萩原	1002	401
☆ ②高山市船山	850	414
③郡上市ひるがの	764	481

下呂市萩原において、9日間で1ヶ月平均値の約2.5倍の雨量を観測

<長野県>

地点名	7/3～7/11 累計雨量 (mm)	一か月累計雨量 (7月) 平均値 (mm)
④王滝村御嶽山	1236	614
☆ ⑤阿智村浪合	634	332
⑥木曽町開田高原	603	293

王滝村御嶽山において、9日間で1ヶ月平均値の約2倍の雨量を観測

▶ 岐阜県の被害情報

- 人的被害
死者 0名
- 物的（住家）被害
全壊 6棟
半壊 36棟
床上浸水 51棟
床下浸水 306棟

(消防庁情報：11月13日14:30 現在)

▶ 長野県の被害情報

- 人的被害
死者 1名
- 物的（住家）被害
全壊 0棟
半壊 1棟
床上浸水 3棟
床下浸水 97棟

(消防庁情報：11月13日14:00 現在)

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の活動

TEC—FORCE派遣

令和2年7月豪雨による中部地方で発生した甚大な被害に対し、中部地方整備局はTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を派遣した。

岐阜県においては^{げろし}下呂市にて道路の被災状況等、長野県においては^{てんりゅうむら}天龍村にて土砂災害状況の調査を実施し、調査結果を関係機関に報告した。

▶ 中部地方整備局TEC-FORCE派遣状況(人・日)

◎岐阜県下呂市への派遣 7月10日～16日

・道路調査班4人 延べ派遣人数 28人・日

◎長野県天龍村への派遣 7月15日

・砂防調査班4人 延べ派遣人数 4人・日

※照明車1台を派遣(7月15日～8月18日)



▶ 岐阜県下呂市での活動状況

下呂市から要望のあった橋梁の健全度確認や、旧国道41号の崩落箇所等について、被災状況調査を実施し、調査結果を下呂市へ報告した。



ドローンによる被災状況確認



中部道路メンテナンスセンターとの現地調査



河道に堆積した土砂量を調査



ドローン映像を見せながら下呂市長へ報告

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の活動

▶ 長野県天龍村での活動状況

全天候型ドローンを活用して現地の土砂災害の発生状況を確認し、専門家も交えて長野県へ状況を説明した。



法面崩落による被災状況



全天候型ドローンによる被災状況調査



現地調査状況



照明車による支援活動

調査結果の報告

中部地方整備局のTEC-FORCEは、関係機関に被災状況調査の結果を報告した。



下呂市長への調査結果報告



関係機関への被災状況説明



国土交通省

国土交通省 中部地方整備局 災害対策マネジメント室
〒460-8514
名古屋市中区三の丸2-5-1
名古屋合同庁舎2号館 Tel:052-685-0533
URL:<http://www.cbr.mlit.go.jp>

令和2年11月13日作成